

道徳だより



令和 5 年 9 月
京都市立道徳教育研究会
広 報 部
(第 5 号)

テーマ：子どもたちが道徳的な問題を自分事として考える「模擬授業」

「この活動はうちの学級にぴったりかも？」 「自分の学級だったらこうしよう！」を大切に
「新次のしょうぎ」 (生きる力4) 西陣中央小学校 保本 貴之

どちらが「明るい心を育てる」 ことにつながるでしょう？



この発問で、新次の思いを考えている流れ（展開前段）から、実は「伝えない」「いや、伝える。なぜなら…」と自分の価値観（展開後段）へと、思考を徐々にシフトさせ、「明るい心を育てるために大切なこと」へとつながります。

「読み」の視点をもたせて



『『明るい心』『黒っぽい心』を見つけながら読みましょう』→「(読み終わったら)どの部分に気づきましたか」・・・児童が見つけた部分を中心に状況を捉えたり、考えや思いを出し合ったりし、価値について思考しました。



自分事として考えるための導入・後段



導入で、正直、誠実ではなかった過去の自分を見つめ（アンケート）、教材を通して「正直・誠実」の大切さ（価値）を捉え、展開後段もう一度自分を見つめたり、「これから」について考えたりする流れでした。ワークシートに自分が書いたアンケートがあることで、より自分事として捉え、ふりかえることにつながります。

支援の必要な児童を大切に



「頑張りたいと思っても、何を話せばいいか忘れてしまう」「聞き落としてしまった」ということがあっても確かめられるよう、発問や活動内容をパワーポイントにして提示するようにしています。「めあて」「中心発問」「ふりかえりの視点」の3つだけでも子どもの安心は高まります。

ト書き欄

中心発問・ふりかえりを書く、普段のワークシート

生き方アンケート記入欄

明るい心と黒っぽい心
につながる場所に
線を引きながら読もう

伊三郎おじさんと勝負を始めてから、勝つまでの間、新次はどんなことを思っていたのだろう。

明るい心を育てるために大切なことって、何だろう？

どんな発問・発言があったの？【模擬授業の様子】徳網 真也先生の記録（宇多野小学校）

主題 A(2) 正直・誠実
教材 4年「新次のしょうぎ」

1 導入

- T みんなは明るい心と黒っぽい心どちらを育てたいですか。
- C 明るい心 → 明るく過ごせると思うから
- O 明るい心を育てるために大切なことを考えよう

2 展開（前段）

- T 明るい心と黒っぽい心につながるところに線を引きながら本文を読みましよう
- T どんどこに線を引きましたか？
- C 黒 桂馬を動かした
- C 黒 よけいにここにこした
- T 伊三郎おじさんと勝負を始めてから、勝つまでの間、新次はどんなことを思っていたのだろう。
- O ワークシート配布
- O 3人組で話す
- C 負けたら悔しいから絶対勝ちたい
- C ちょっとくらいやったらばれへんかな
- C どうしても勝ちたいけど駒を動かしたらばれるかも・・・
- C 勝負自体を楽しみたい
- C ばれたらどうしよう・・・早く時間が過ぎてほしいな・・・
- T どうして早く時間が過ぎてほしかったの？
- C もやもやした時間がしんどい
- T なるほど、勝ったけど苦しさを隠すためにここにこしていたんだね
- T じゃあ、ここはあまり出なかったけど（傘を持つ挿絵を指して）ここは黒っぽい心かな？明るい心かな？
- T 悲しくなり、かさを持つ手に涙がこぼれたのは、どんな思いが込み上げてきたからだろう。
- C 情けないと思った
- O 書けた人から歩いて交流（伝えるだけではなく、なんでこう思った？など言葉のキャッチボール）
- C 勝つのもうれしくないしもやもやする
- T もやもやを言葉にできますか
- C ちょっと思いつかないです
- C 何で正々堂々と戦わなかったんだろうな。自分に負けた気がして悔しい
- C 自分に悔しいのとおじさんの笑顔に耐えられなかった
- T おじさんの笑顔がチクチクする感じやったのかな
- C こんな風に後悔するなら初めからやらなければよかった
- T 「おじさんに伝え、謝る生き方」と「伝えずにおじさんと接していく生き方」どちらが明るい心をそだてることにつながると思いますか。（新次がじゃなく君たちがどう思うかだよ）
- O 自分の立場に自分のマグネットを貼る。
- C 怖いけど次に今の状態で将棋ができるかどうかを考えると正直に話した方がいい
- C ずっともやもやしているのがいやだ
- T ○○さん、この人の考え気になるなっていう人いますか？
- C 謝った方がいいのはわかるけど、謝ったらおじさんから信用してもらえない。次から気を付けられたいや（真ん中）
- C すっきりするのは自分だけのことであって、これからのことを考えるともやもやも大切
- C おじさんが悲しい気持ちになるなら、自分が次から気を付けていけばいい
- T どちらも大切な考えだね
- T 明るい心を育てるためにつながるのはどっちだろう？
- O 1分ベアトーク
- C 初めは伝える方がいいのかなと思ったけど、おじさんに伝えない方がいいのかなと思った
- C どっちにしてももやもやは残るので、次から気を付けられたい
- C やっぱ正直に伝えた方がいい

3 展開（後段）

- T 明るい心を育てるために大切なことって何だろう？【価値理解】
- C そもそもずるをしたことでもやもやしたので、ずるをしないことを大切
- C ずるはあかんこと。もししてしまったらすぐに謝ることも大切
- C 謝る、謝らないではなくやってしまったことを忘れないことが大切
- O 振り返りをワークシートに書く
(アンケートで答えたことを今はどうかな？と振り返るといいね)

【岸本主事より】

- ・ポイントは人間理解
- ・交流を多く取り入れる（3人組・ぶらぶら歩く）
- ・今回の教材は「後悔から価値にせまっていく教材」
- ・事前に教材を読む（何度も読んでおくことで全員が同じ土俵）
- ・WSに書く前に、一人だけ当てておくことで何を書いているかわからない子にとっての支援
- ・どんな考えをもっていても最終判断するのは自分自身
- ・どの考えも正解（多様性に触れていく）
- ・人間理解、他者理解、価値理解

明るい心と黒っぽい心
どちらを育てていきたい？



導入で提示したスライド

伊三郎おじさんと
勝負を始めてから、勝つまでの間、
新次はどんなことを思っていたのだろう。



3人交流のワークシート

「おじさんに伝え、あやまる」生き方と
「伝えずにおじさんと接していく」生き方、
どちらが「明るい心を育てること」に
つながるだろう。



自分の価値観とつなげて考える後段

今日の学習で、分かったことや考えたことを書きましよう。

【いいな】と思った意見

徳網 真也

4年 新次のしょうぎ

名 前

あてて「いいな」と思った意見を書いて、自分の価値観とつなげて考えてみよう。

悲しくなり、かさをもちつ手に涙がこぼれたのは、どんな思いがこみあげてきたからだろう？

「勝った」のに、なみだがこぼれた

思い通り、「勝った」のに、なみだがこぼれた

「おじさんに伝え、あやまる」生き方と「伝えずにおじさんと接していく」生き方、どちらが「明るい心を育てること」につながるだろう。

アンケートを加えたワークシート